

「健康経営優良法人（ホワイト500）」とは



健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

健康経営優良法人認定制度とは、経済産業省・日本健康会議等を主体として運営される地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している企業を顕彰する制度です。

健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としています。

この制度は 2017 年より開始され、大規模法人部門においては、保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人について、2020 年までに 500 法人「健康経営優良法人（ホワイト 500）」として認定する方針のもと、2017 年は 235、2018 年 539 の法人がこの認定を受けております（[詳細については経済産業省のホームページをご覧ください。](#)）。

当組合の事業所からは東京東信用金庫が、前年に引き続き、2 年連続でこの「健康経営優良法人（ホワイト 500）」の認定を受けております（2018 年 2 月 20 日）。

